

平成31年2月26日

これまでに脂肪肝、脂肪肝炎の診断を受けた患者さんへ 【過去の診療データ／検体(血液)の調査研究への使用のお願い】

鳥取大学医学部附属病院消化器内科では「非アルコール性脂肪肝炎に関連する血清内マイクロRNAの発現」という調査研究を行う予定です。この研究は、この臨床研究は、非アルコール性脂肪肝炎の患者さんの血液内にあるマイクロRNAの量に、肝機能の正常な脂肪肝の人や健康な人とくらべて差がないかを調べることを主な目的としています。そのため、過去に脂肪肝、脂肪肝炎の診断を受けた患者様のカルテ等の診療データ／検体(血液)を使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

- 今回の調査研究は、平成12年4月1日から平成28年3月31日までに脂肪肝、脂肪肝炎の診断を受けた患者さんのカルテ、レントゲン写真、検体(血液)が対象です。
- 過去のデータ／検体(血液)を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。
- この調査研究は、鳥取大学医学部附属病院消化器内科の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。
- この調査研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会で審査され、医学部長の承認を受けて行われます。研究期間：倫理審査委員会承認後 ～ 2021年3月まで

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

鳥取大学 医学部附属病院 消化器内科 的野 智光

TEL：0859-38-6527 FAX：0859-38-6529

この調査研究は、今後の医療の発展に資するものですので、ご理解ご協力の程、何卒、よろしくお願いたします。